

2022 年度経済学部卒業時アンケート

調査対象：497 名（2022年度 9 月卒業生 23 名、2022 年度 3 月卒業生 474 名）

調査実施期間：2022 年 9 月 1 日～9 月 30 日、2023 年 3 月 1 日～3 月 31 日

回答者数：448 名（2022 年度 9 月 15 名、2022 年度 3 月 433 名）

回答率：90.1%

2022 年度 3 月卒業時アンケート結果概要

- ① 入学後の総合的な満足度は、いずれの項目も 9 割前後の学生が満足している（「満足」+「どちらかという満足」）。→図 1、図 2
- ② DP については、全項目で 8 割以上の学生が「かなり身についた」ないし「ある程度身についた」と実感している。→図 3、図 4 ※全項目で「あまり身につかなかった」「全く身につかなかった」と答えたのは 3..23%。
- ③ 就職活動で評価された能力としては、DP では「DP2 実践的スキル」が高い。→図 5

図1：入学後の総合的な満足度

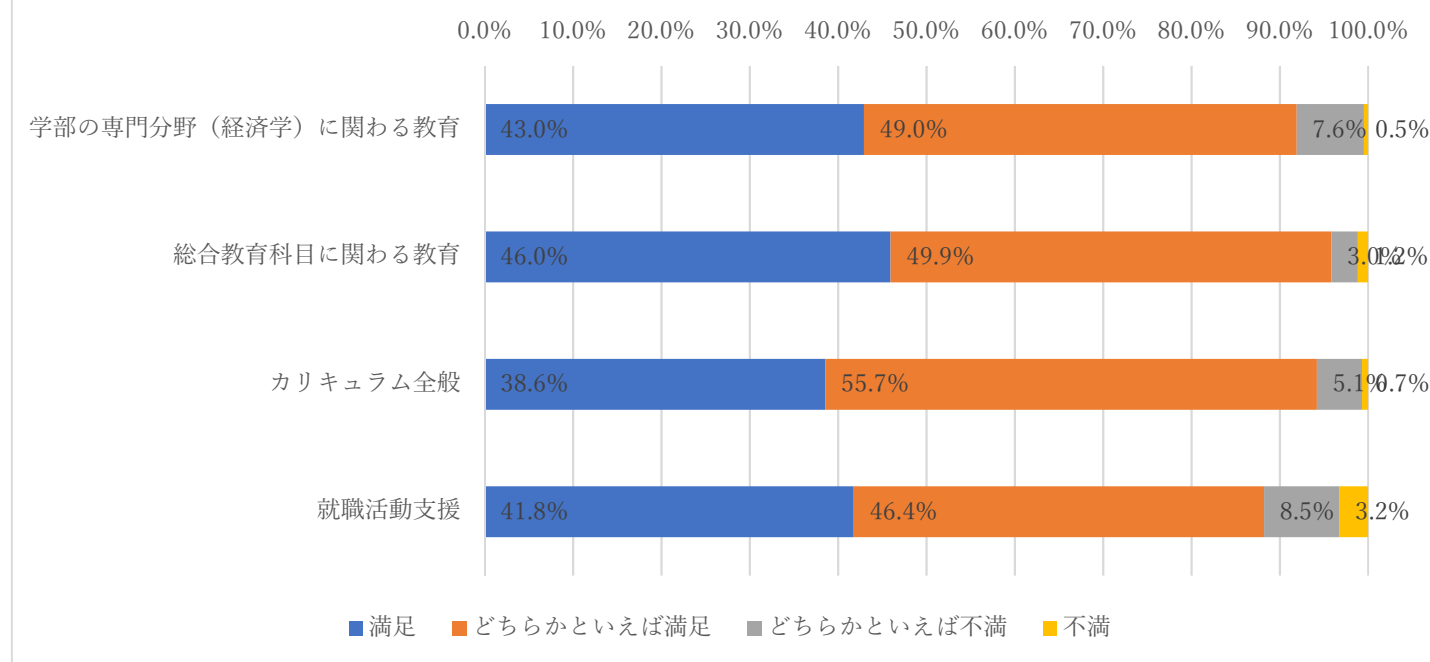


図2：ゼミ満足度（ゼミ履修者のみ）

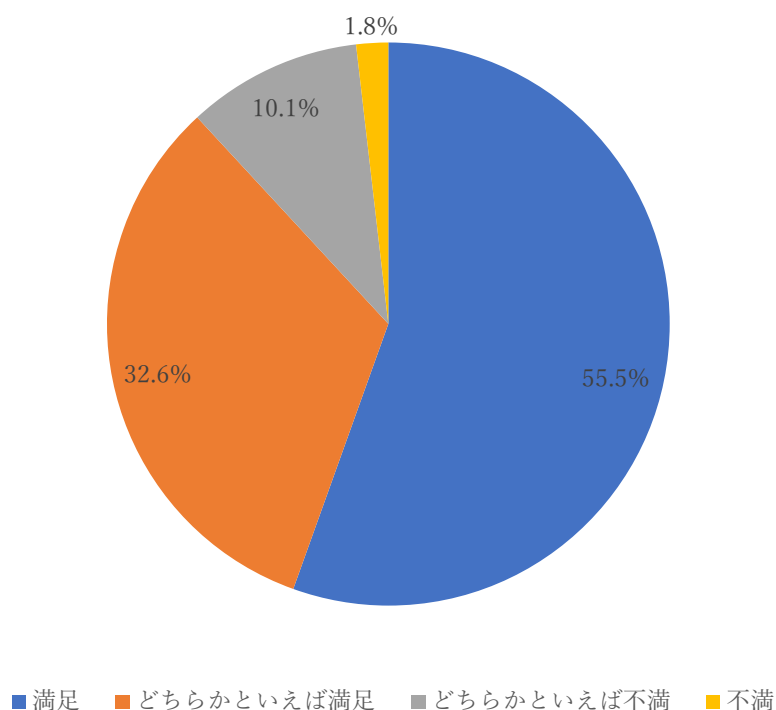


図3：大学での学習を通じて身に着けた能力、スキル

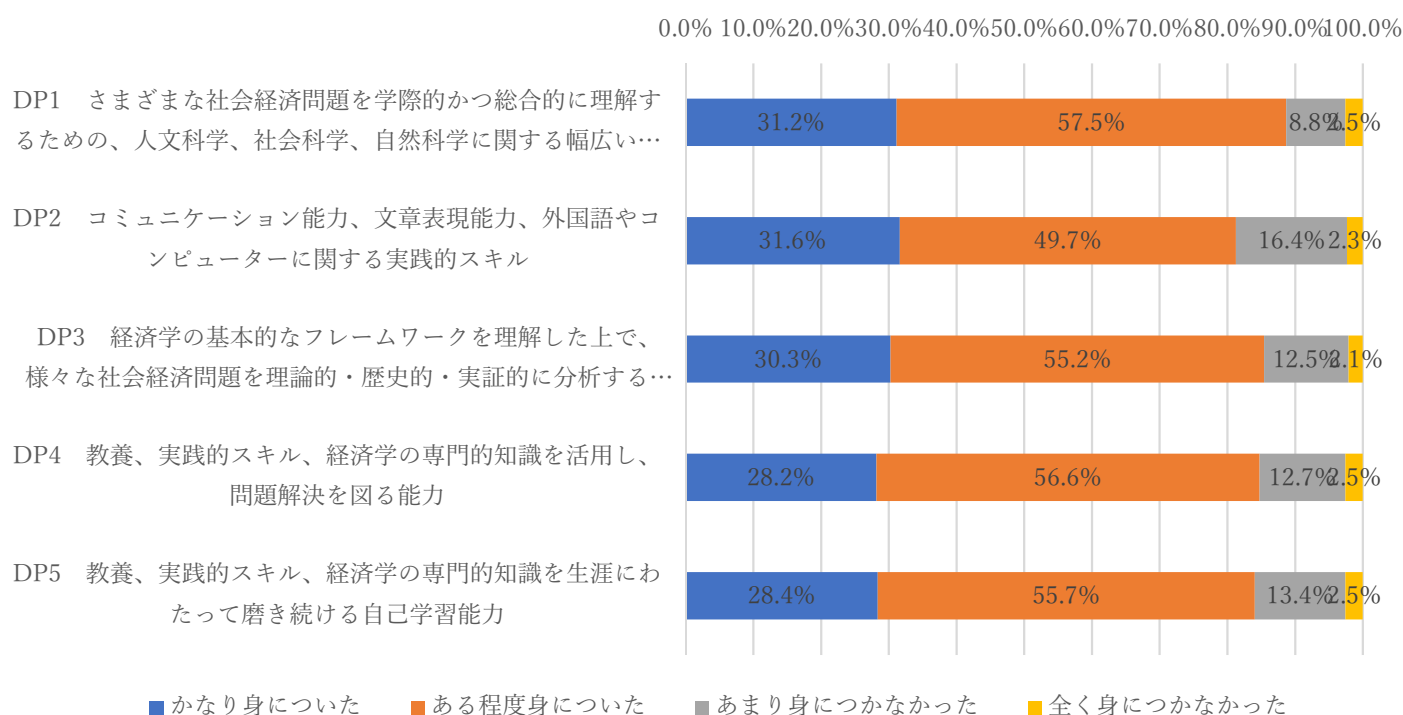


図4：大学での学習を通じて身に着けた能力、スキル（学科別）

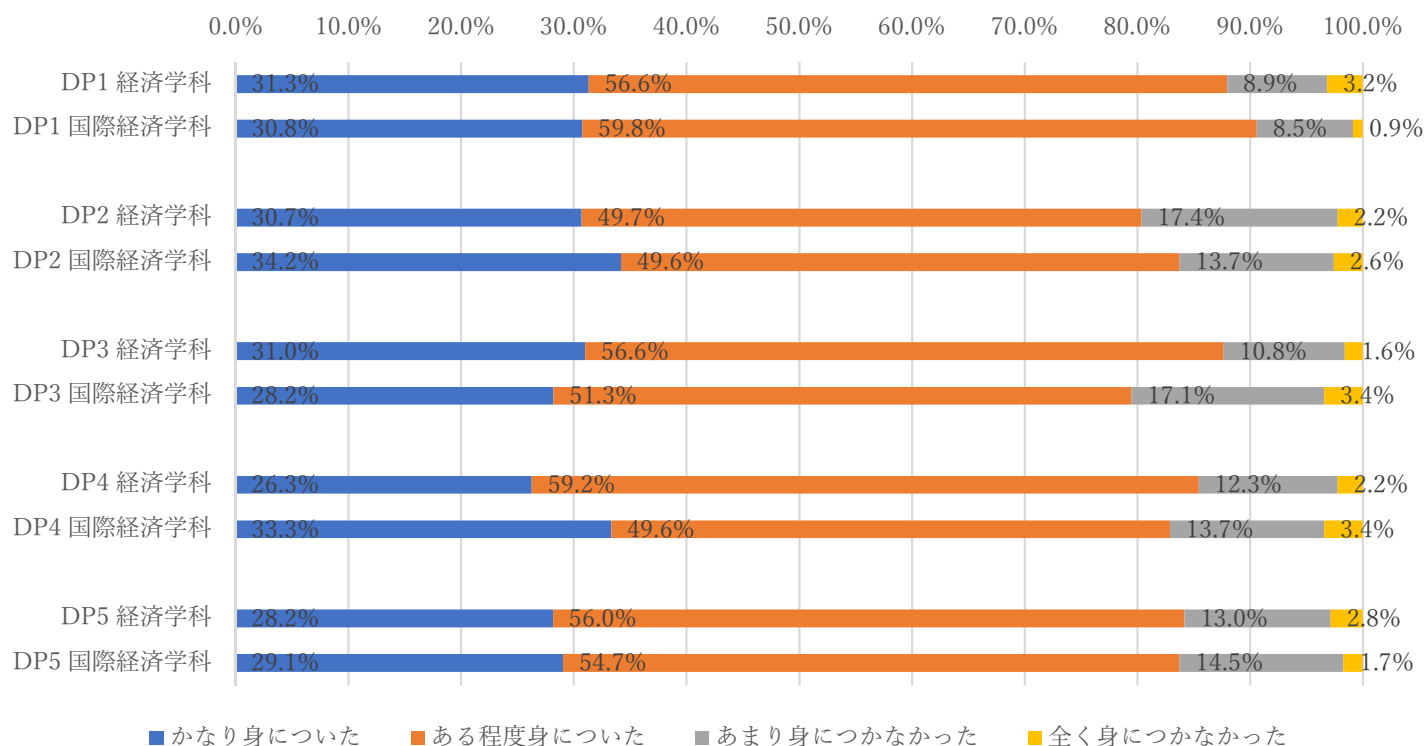
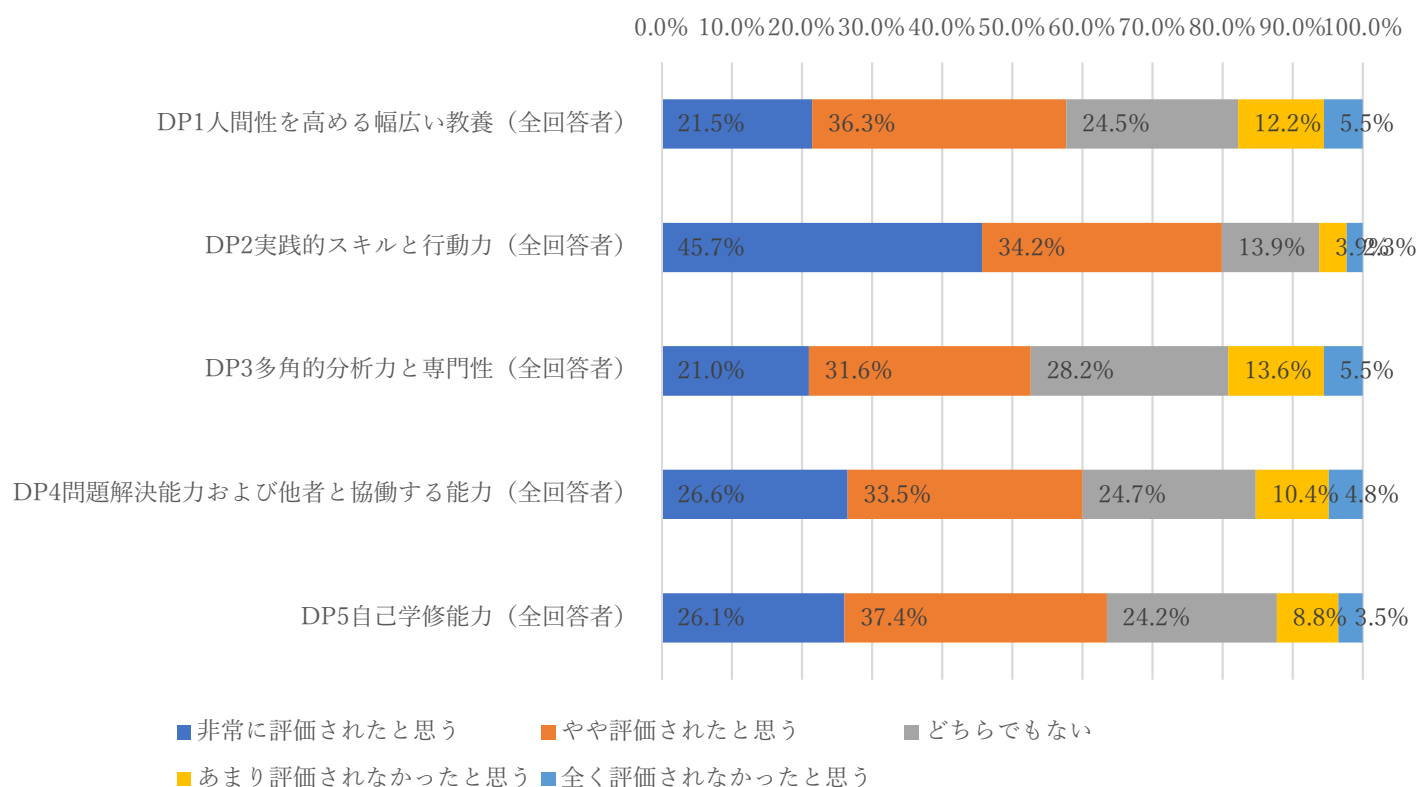


図5：就職活動で評価されたと感じた能力



2022 年度 9 月卒業時アンケート結果概要

- ① 入学後の満足度は総じて高く、特に「総合教育科目に関わる教育」、そして履修者に限定した場合の「ゼミ」の満足度において、回答者全員が「満足」と回答している（「満足」＋「どちらかといえば満足」）。→図 1、図 2
- ② 各 DP については、DP1～3, 5 ですべての回答者、DP4 で 9 割を超える卒業生が「身についた」と回答している（「かなり身についた」＋「ある程度身についた」）。→図 3

図1：入学後の総合的な満足度

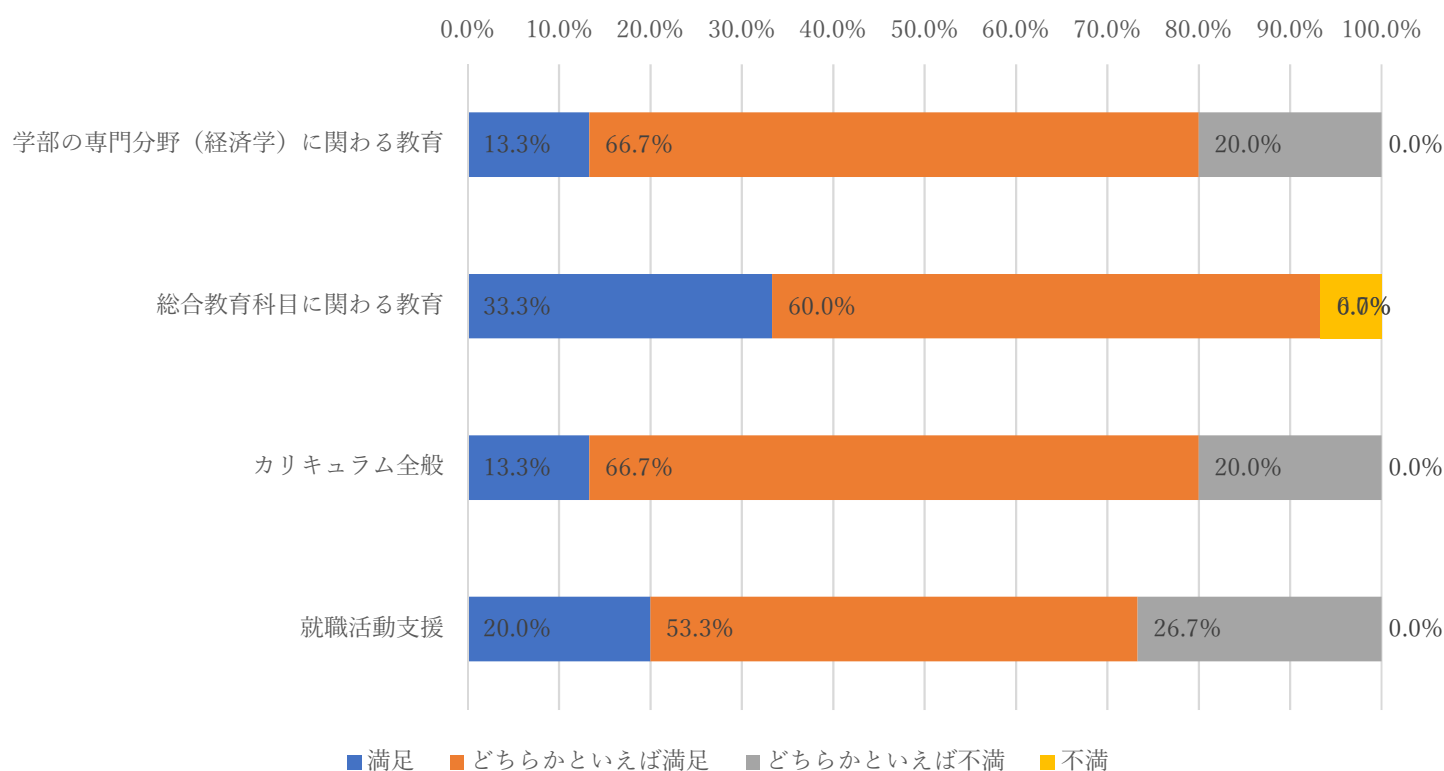


図2：ゼミ満足度（ゼミ履修者のみ）

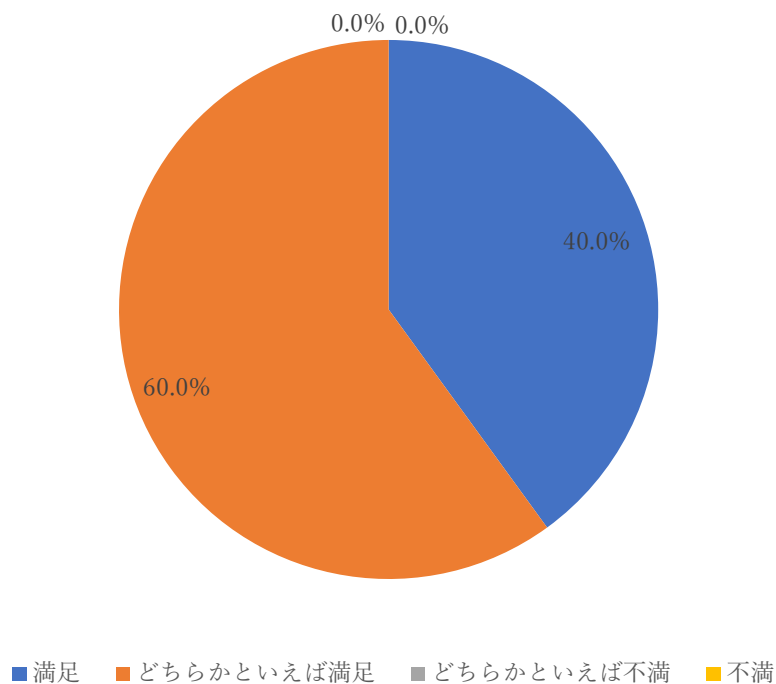


図3：大学での学習を通じて身に着けた能力、スキル

